

## ～これから小学受験をするお母さまへ～

### 「我が子の受験体験記」

塾長 近藤友紀

私の娘はもう大学生になりました。娘が年長の頃の私はとても厳しい母親でした。その時の緊張感や不安な気持ちは今でも覚えています。

このサクセス受験科は娘から誕生しました。先生として、母親として、実の娘を教育するというで私は本当に色々なことを学ばせてもらいました。そんな私の実体験からこの受験科は始まっています。娘は、その時のことを今でも覚えていて、鬼のような先生・母だったと今でも言います。反省しています。(;\_;)私もその時は無我夢中で目の前のことで精いっぱいでした。

受験をするということへの母親の不安や重圧が、子どもにもものしかかっていたんですね。渦中の私はそんなことは何もわかっていなかったでしょう。今になって客観的に見るとそうだったなって、娘との笑い話になっていますが。

娘は、言います。「あの頃のお母さんはとても怖かったけど、小学校に行ってからわかったこともたくさんあるし、家族で色々話したり勉強したりして、やっておいてよかったと思うよ。学校もとっても楽しかったし」って。それに救われる私です。

今、受験科のお母さんを見ていると、私はそんなお母さん方の気持ちがよ～くわかります。だんだんと受験が近づくにつれて、不安な気持ちが大きくなってくるんです。やってもやってもどこまで何をやったらいいか見えないんです。その不安が子供に伝搬し、子どもも情緒不安定になってしまいます。

そんな気持ちをどう持って行ったらよいか、また過去のデータの蓄積からの受験科としての実績もついてきたので、何をどうしたらよいかという細かいアドバイスができるようになりました。

その実体験から来た私の経験と実績をもとに、サクセスではお母さんお父さんとお子様の全面サポートをしていきます。ご家族の皆さんをサポートすることは、何よりお子様にとっても大切なことです。受験を通して皆で一歩前へ進んでもらうように、全力で応援します。

そして、私が母親として失敗してきた経験を是非皆さんに生かしてほしいと思っています。

お母さんが笑っていれば、家族はみんな幸せ！

そして、それが結果にも結び付いていきます。

「受験をする」ということは、家族一人一人が「強くなる」チャンスです。

そして、この体験は、受験だけではなく、小学校でどう成長していくかにつながっていくでしょう。それがお子様の人生においてもっと大事なことです。

自己成長の体験として、是非受験に挑戦してください。

子育ては、誰もが初めての経験で不安だらけですが、子供に向ける愛情があれば何も怖くありません。

私は娘を見ていて、そう思います。

だから、私はお母さんの応援団として、皆さんを応援し続けます。

良き相談相手としていつでも来てください。お待ちしております。

個別志導のサクセス 塾長 近藤友紀

